

3・4年生 車いす体験 (9月4日)

ボランティアグループ「かけはし」さんに 車いすの使い方を教わりました



○ 車いすの広げ方

- ・ブレーキをかけて、両手の手のひらで押し下げるようにシートを広げるとうまく車いすが広がります。

○ 車いすの押し方

- ・両手でハンドグリップをしっかりと握ります。
- ・前後左右、前のフットレストに注意して、ゆっくり押します。
- ・歩く速さは、ゆっくり。
- ・かたむいているところや、スロープ状になっている道では、車いすが傾くので注意します。

車いすの押し方を教えてもらったあと、実際に、車いすをろう下で押す体験をしました。



段差があるときは、段差の手前で一声かけます。次に前輪を持ち上げるレバーをふんで前輪を段の上に持ち上げ、後輪を押し上げていきます。子どもたちは、横でサポートしていただきながら、車いすをそうさしていきました。



ゆるやかなスロープを下りるときは、普通の押し方で引くようにして下ります。急な坂では、後ろ向きになって下ると安全です。ブレーキを軽くかけるとなお安全です。

子どもたちは、安全に気をつけながら慎重に車いすを押していきました。